

平成25年度 福祉学習サポーター講座【実践編】 開催要項

1 目的

近年、少子・高齢社会の到来やコミュニティの弱体化など社会課題に加えて、生活困窮・社会的孤独の問題が深刻化し、住民同士が支え合う仕組みづくりが困難な状況が生まれてきています。

こうした状況に対し、本会では、地域の誰もが安心安全に暮らしていけるように、住民や関係機関、団体等が協働・連携した地域の支え合い体制を作り、地域福祉のより一層の推進を図っています。

この地域福祉を進めていくうえで、地域で支え合い、“ともに生きる”ことを考える「地域を基盤とした福祉教育」の取り組みに期待が高まっています。この「地域を基盤とした福祉教育」を進めるためには、福祉の理解者、協力者の裾野を広げることをサポートする福祉学習の実践者が必要となります。

そこで、地域の生活課題、福祉課題を地域生活者たる地域住民に気づいてもらい、福祉学習の機会を提供する「福祉学習サポーター」の活動をフォローし、地域で取り組む福祉教育を推進することを目的として開催します。

2 福祉学習サポーターとは

それぞれの福祉活動・ボランティア活動の分野で、一住民、一市民の立場で福祉理解を広げ、福祉についての学びを支援する人です。

学校の授業や、公民館の講座、社会福祉協議会の活動など、地域の福祉学習の場に参画し、福祉教育プログラムを企画する人と協力し、住民としての生活感覚をもって、「情報提供」「技術指導」などの支援をすることが役割です。

3 主催

鳥取県社会福祉協議会

4 日時及び会場

平成25年10月21日（月） 10:30～15:30

新日本海新聞社中部本社 ホール

倉吉市上井町1丁目156番地 電話(0858)26-8340

5 受講対象者

(1) 福祉教育プログラムを企画する者

- ・市町村社協役職員（地域福祉担当、ボランティアコーディネーター）
- ・社会教育機関の職員（教育委員会、公民館職員等）
- ・福祉教育推進校の担当教諭 等

(2) 福祉学習の活動支援者

- ・地域で取り組む福祉教育・ボランティア活動推進事業関係者
- ・地区社協関係者、民生委員児童委員、主任児童委員、福祉委員
- ・社会福祉施設職員、福祉サービス事業者
- ・社会教育系、福祉系、まちづくり系のNPO、ボランティアグループ 等

※実践編は「入門編」を履修された方が対象です。

6 受講プログラム

時間割	プログラム	内 容
10:00～10:30	受付	
10:30～10:35	開会	
10:35～12:00 (85分間)	【講義】 福祉学習計画のポイント	本日の研修のねらい、目的、流れ福祉学習を計画する上でのポイントを確認。演習に向けてのテーマ設定の準備。
12:00～13:00	【休憩】	
13:00～15:00 (120分間)	【演習】 福祉学習計画の作成	グループに分かれ、実際に福祉学習計画を作成してみる。
15:00～15:30 (30分間)	【講義】 まとめ	演習の総括と研修全体の振り返り、まとめ。

※研修内容は、受講者層等を考慮し、一部変更する場合があります。

■講師 新崎 国広 (あらさき くにひろ) 氏 (大阪教育大学 准教授)

桃山学院大学社会学部社会福祉学を卒業。1978年から肢体不自由児施設にてソーシャルワーカー兼ボランティアコーディネーターとして従事。その間、社会福祉士資格取得、大阪教育大学大学院健康科学専攻修士課程修了。その後、南海福祉専門学校社会福祉士通信課程専任講師(学科長)を経て、中部学院大学社会福祉学部助教授を歴任。2007年から現職。「ソーシャルワーク」「福祉教育」「ボランティアコーディネーション」などを研究中。

7 受講料

無 料

8 受講申込み

希望者は、別添「受講申込書」の必要事項をご記入のうえ、最寄りの市町村社会福祉協議会へお申込みください。

市町村社会福祉協議会は、平成25年10月3日(木)までに、受講希望者を取りまとめのうえ、鳥取県社会福祉協議会へ推薦してください。

受講申込書、開催要項は鳥取県社会福祉協議会のホームページからダウンロードができます。 URL <http://www.tottori-wel.or.jp/>

受講申込書に記載された個人情報、本講座の受講者受付や連絡、受講者名簿の作成以外には使用しません。

9 お問い合わせ先

社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会 地域福祉部 (担当: 田中、原田)

〒689-0201 鳥取市伏野 1729-5 県立福祉人材研修センター内

電話 0857-59-6332 ファクシミリ 0857-59-6340

メール tanakaf@tottori-wel.or.jp